

相談室だより

家庭版
②

相談室だより<家庭版>

発行：酒田市教育相談室
酒田市総合文化センター2階
電話 0120-783-042
24-3650

子どもを伸ばす！ほめ方・叱り方



★前は、なぜポジティブ言葉がやる気を引き出すようになるのかをお話しました。

今回は、子どもを伸ばすほめ方・叱り方をお届けします。

★忙しさについイライラして子どもを叱ることがあります。

毎日の積み重ねだからこそ、子どもを伸ばすほめ方・叱り方を試してみませんか？



「だめ」
「違う」は
NG

叱り方

具体例

- | | |
|-----------|-----------------------------------|
| 1 肯定から入る | 「どうしてもゲームがしたいのね」 |
| 2 理由を説明する | 「お母さんは、宿題をしないと、あなたが学校で困ると思って心配だよ」 |
| 3 解決策を考える | 「何時になったら、宿題を始められる？」 |



第一声は

「すごいね！」
「えらいね！」
「うれしい！」

ほめ方

具体例

- | | |
|-----------|------------------------|
| 1 過程をほめる | 「こつこつ勉強したね」「いいやり方だね」 |
| 2 具体的にほめる | 「この描き方がいいね」「短時間でできたね」 |
| 3 詳しく聞く | 「今、どんな気持ち？」「どんな工夫したの？」 |

やる気スイッチをいれる ありがとう大作戦を！

「ありがとう」の言葉は、やる気スイッチを入れる言葉です。

「ありがとう」を言う人にも、言われた人にも、脳からセロトニン（幸せホルモン）が分泌されます。

「ありがとう」などの「ポジティブな言葉」は、**家族みんなを幸せにします**。今日から始めましょう、ありがとう大作戦。

子どもがゲームをしているのをそばで見ていて、
「このゲームは残虐だね。どんな気持ちになるの？」
「心がすさんでしまうのが心配だ」
「勉強は何時からやる？」 こんな会話を続けました。

毎日、何度も「ありがとう」を言い続けました。
どんな小さなことにも「ありがとう」を何度も言いました。

ゲーム三昧の生活から、勉強中心の生活に変わり、やる気スイッチが入って、毎日の学習時間も増えて、成績もどんどん伸びて、編集者になる夢が実現できました。 <体験談>

